

結婚式のマザードレス、どう選ぶ？

シニア サポーター

50代と60代の夫婦です。一人娘が結婚式を挙げることになりました。両親はどういう服装がいいのでしょうか。母親は黒留め袖が主流と聞いていましたが、最近ではマザードレスというものが人気と聞きました。適切な服装のポイントやマナーを教えてください。

「着慣れない黒留め袖よりドレスを着たいのですが、どついう服なら問題ないでしょうか。50代の女性には10月、マザードレス売り場で相談した。娘の結婚式に備えて礼服を探していた際に偶然マザードレスの存在を知った。洋装のイメージがなく、情報収集のため複数の店舗を回った。

「華やかにはしたいけれど、きちんとマナーやルールを守って着こなしたい」と要望。店員の薦めで紺色のワンピースと長袖のジャケットを購入した。パールのネックレスとコサージュで首もとを彩る。「派手すぎず、明るい雰囲気も出せる。安心して式に臨める」と満足げだ。

白系避け明るめの色を

結婚式での好ましい服装

ホテルや専門式場など(正礼装)

父親

モーニング

- 選ぶ人が圧倒的に多い
- 夜の結婚式では避けた方が無難
- シャツはウイングカラーかレギュラーカラー



羽織はかま

- 五つ紋
- 神社での挙式など



母親

ドレス

- 襟や袖、スカート丈などで肌の露出を抑えたものが格式が高い
- ワンピースやロングスカートとジャケットなど
- アクセサリはパール系など光りすぎないもの
- コサージュなどで顔まわりを明るくすると美しい



黒留め袖

- 五つ紋
- 以前は主流
- 体形がカバーできる



夜の挙式

父 タキシードなど

母 ドレスなど ■アクセサリはきらびやかなものに ■昼間と同じドレスもイブニングドレスも可

レストランウエディングなどカジュアルな式場(準礼装)

父 スーツなど

母 ドレスなど ■襟元がつまっていないものや袖が長くないものも可

リゾートや海外

風土に合った ■ハワイはアロハシャツ、沖縄はかりゆしなども可 服装を 両家や新郎新婦と相談を

(注)日本フォーマル協会などへの取材をもとに作成

両家や夫婦で格式そろえる

■上下別でも問題なし
一般社団法人日本フォーマル協会によると昼間の結婚式にふさわしいドレスは襟元が詰まっついて袖は長袖か七分丈程度のもの。ア

フタヌードドレスが多いが、ロングスカートとジャケットなど上下が分かれても問題ない。

森本圭子事務局長は「母親世代はネックレスやブローチなどが顔の近くにあると明るく見えていい」と指摘する。ドレスの色自体もベージュピンクやライトグ

リーなど明るめの色や、アクセサリが映える紺など

男性は多くの人がモーニングを着用するが、女性は近年マザードレスと呼ばれる洋装を選ぶ人が増えてきている。

「チなどが顔の近くにあると明るく見えていい」と指摘する。ドレスの色自体もベージュピンクやライトグ

リーなど明るめの色や、アクセサリが映える紺など

「ガーデニングウエディングなどに合わせ、軽やかなデザインの新型コロナウイルス禍などを経て少人数のカジュアルな結婚式を開く人が増えた。その場合、必ずしも正礼装にする必要はなくス

結婚式で新郎新婦の両親は最上級の正装の「正礼装」を選ぶのが一般的だ。父親はモーニング、母親は黒留め袖をイメージする人も多いのではないかと。加えて父親は羽織はかま、母親はローブモント(露出の少ない立ち襟の長袖ロングドレス)を原型としたドレスも正礼装となる。



ハレカリでは様々な色や形のマザードレスをレンタルできる

「ガーデニングウエディングなどに合わせ、軽やかなデザインの新型コロナウイルス禍などを経て少人数のカジュアルな結婚式を開く人が増えた。その場合、必ずしも正礼装にする必要はなくス

を選ぶときれいに見えるという。アクセサリはパールなど光りすぎない上品なものを選ぶとよい。

「ハレカリ」ではモーニングが一番人気だ。3種類のデザインがあり、サイズは多いもので27種類から選べる。「年代的に普段から店舗を利用する層が多く、気軽に借りやすいのではないかと(同社担当者)。

■増えるカジュアル婚

洋服の青山池袋東口総本店には夫婦らが平日で4、5組、土日で10、20組来店することもあるという。マザードレスの人気も上昇。「ガーデニングウエディングなどに合わせ、軽やかなデザインの新型コロナウイルス禍などを経て少人数のカジュアルな結婚式を開く人が増えた。その場合、必ずしも正礼装にする必要はなくス

ただし両家や夫婦間でなるべく格式をそろえた方が美しいとされる。日本フォーマル協会の森本事務局長は「バランスが大事。両家や新郎新婦とよく話し合っ

て決める」と助言する。格式がそろえば、洋装と和装に分かれても問題はない。

夜の挙式は注意が必要。モーニングは昼間の正装とされるため、基本的に夜はそぐわない。午後5時以降の式はタキシードなどがないだろ。女性は昼間と同じドレスでも構わないが、アクセサリはよりきらびやかなものをつけるという。(佐堀万梨映)